

ホテル客室の壁が、そのままアーティストのキャンバスに！  
**Artist in Hotel “アーティストルーム 銭湯” が完成しました。**  
泊まれるアート。これぞ、日本のアート最前線！

パークホテル東京（汐留メディアタワー内）は、客室全体をアーティストが装飾する「Artist in Hotel」という取り組みを2012年12月よりスタートしております。その第11弾である「アーティストルーム 銭湯」がこのほど完成いたしました。※注1

「Artist in Hotel」とは、「Artist-in-residence」のいわばホテル版。アーティスト自身がホテルに滞在し実際に施設やサービスを利用しながらその場の空気感を感じ取り、ホテルの客室を作品として制作することです。「日本の美意識」を大きなコンセプトに据え、部屋の壁紙に直接絵を描いたり、原画やオブジェを壁に設置したりと、出来上がったお部屋は丸ごと、アーティストの世界観が伝わるお部屋となります。「相撲」や「禅」といった、日本にまつわるテーマで制作され、主に海外からのお客様に向けて販売、ご好評をいただいています。

第11弾は「銭湯」をモチーフに現代美術作家の右田啓子さんが、8月7日から制作をスタート、9月1日に完成いたしました。※注2

ヘッドボードの上に描かれた、富士山と松。壁の格子はタイル貼りのように見えますが、こちらも絵。まるで銭湯の中にいるような錯覚をおこさせる絵が、ぐるりと一周描かれています。「日本人の飾らない日常にある文化」として「銭湯」をモチーフに選んだという右田さん。「のんびりゆったりとした銭湯に囲まれて、身も心もゆるっとほぐせる部屋になれば」という思いで描きあげました。また描かれているキャラクターは、右田さんの作品に必ず登場する「PON I」という架空の人物達(住人と呼ぶ)です。外国人とも宇宙人ともとれるその住人たちが日本の文化を楽しんでいる様子が描かれています。

なんとも不思議な、泊まれるアート「アーティストルーム 銭湯」に、ぜひお越しください。



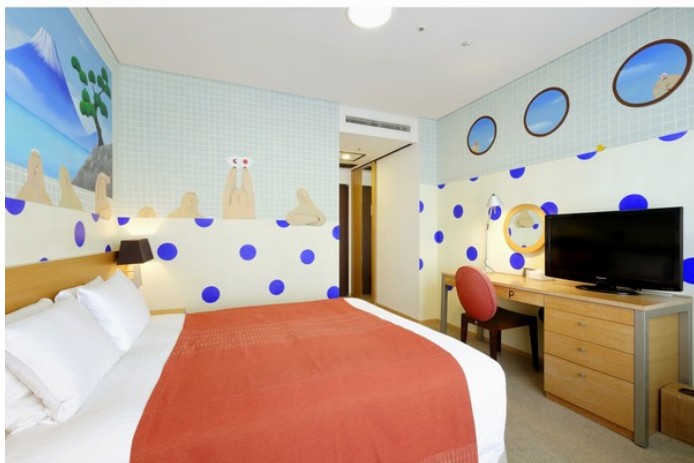
アーティストルーム 銭湯 内観

## 「アーティストルーム 銭湯 Artist Room Public bathhouse」概要

宿泊開始：9月16日(火)より WEBサイト上（英語/日本語）、またはお電話にて販売中  
部屋タイプ：アーティストルーム ダブル 広さ：22平米 ベッドサイズ：1,600×1,950  
販売料金：1室2名利用 30,000円（税金・サービス料・宿泊税別）  
《特典》2泊割引10%・朝食無料サービス付き ご予約・お問い合わせ：03-6252-1100

特設サイトURL <http://www.parkhoteltokyo.com/artcolours/aih.html>

【協力】：不忍画廊 <http://shinobazu.com/> 【総合プロデュース】：creative unit moon (<http://www.moooon.jp>)



反対側の壁にも、銭湯のタイルが



お風呂にはアヒルもあるので  
浮かべて遊ぶこともできる



丸い窓がレトロ



右田さんのキャラクター、PONI

### 右田啓子（みぎた・けいこ）略歴

1983 熊本生まれ。多摩美術大学大学院美術研究科絵画専攻版画領域 終了

あおもり国際版画トリエンナーレ展《入選》（青森・国際芸術センター）、全国大学版画展《買上げ賞》（町田市立国際版画美術館）、版画協会展《山口源新人賞》（京都・京都市美術館）、「リトルクリスマス展」（全国22画廊巡回）、Tokyo Contemporary Art Fair（東京美術倶楽部）、Young art TAIPEI（台湾）、Daegu Art Fair（韓国）、101 Art Fair 東京、SNIFF OUT（大阪）、ULTRA スパイラル）等に出品。

<個展> 「PONIをたどる」、「PONIをめぐる」 KATSUMI YAMATO GALLERY

<収蔵> 町田市立国際版画美術館／多摩美術大学

注1 部屋番号は制作スタートした順番になっているため、第11弾となっていますが、出来上がりの順番は9番目です。

注2 当ホテルに滞在したり、通ったりしながら制作いたしました。

★ 9/26 現在、別のアーティストが「第9弾 金魚」、「第10弾 竹」、「第12弾 山水」の3室を制作中です。制作中のお部屋の見学・取材も承ります。



制作中の右田さん

<本件に関するお問い合わせ>

パークホテル東京 マーケティング部 広報：早乙女

Email：[sotome@shibaparkhotel.com](mailto:sotome@shibaparkhotel.com) 〒105-7227 東京都港区東新橋 1-7-1 汐留メディアタワー  
TEL:03-6252-1111(代) FAX：03-6252-1001 PHS：070-5368-7440